

## ゲーリー・チャップマン著 子どもに愛が伝わる5つの方法

「愛にはラングエッジ(言語)がある」と説く著者が子育て(愛を伝える)秘訣を教えてくださいます！

# 子育てワンポイント 励ましのことば44

バックナンバーはHPからご覧頂けます

## 心のタンクを愛で満たす

子どもに理解できる愛の言語で話しかけるなら、その子の「心のタンク」は愛で満たされていきます。子どもは、「心のタンク」が空になりかかっている時よりも、愛されていると感じるときの方が、しつこく教育もはるかによく受け入れてくれるものです。

子どもはみな、心にタンクをもっています。そこには、児童期や青年期の日々の課題に挑むための心の強さが蓄えられてゆきます。車が燃料タンクに蓄えられたガソリンによ

て動力を供給されるように、子どもたちも心のタンクから燃料を得ます。私たち大人には、子どもたちが自分の能力を十分に発揮できるよう、彼らの心のタンクを満たしてあげる責任があるのです。

では、それを何で満たしてあげればいいのでしょうか？ もちろん、愛、それも特別な愛によってです。子どもたちの成長と成熟を促すような愛です。

子どもの心のタンクは、無条件の愛で満たしてあげる必要があります。本物の愛はいつも無条件だからです。無条件の愛とは、子どもの存在をそのまま受け入れ、肯定する「完全な愛」です。子どもの行動に左右されません。子どもが何をしようが(あるいは、しまいが)、変わらずにわが子を愛します。つづく

わが子の「心のタンク」はどうだろうか？ 何がどのくらい入っているだろう？と自問しました。愛しているつもりでも「存在そのものを愛する」「無条件の愛」でないと、心のタンクの燃料は、子どもの良い動力にならないのでしょう。まず、私たち親が、「無条件の愛」を受け取る必要がありそうです。牧師 倉知契



瀬戸カルバリーチャペル ×Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com

日曜礼拝 朝11時//木曜祈禱会 朝10時半//ジョイキッズ 日曜朝9時半

礼拝(ミサ)と祈禱会をYouTubeからご覧いただけます。

